

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年03月25日

計画の名称	市街地における安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	高松市													
計画の目標	下水道施設の浸水及び地震対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		5,061	A	5,061	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(R2末)	(R4末)
1	高松市の都市浸水対策達成率を48.8%(H30)～49.1%(R4)に向上させる。			
	都市浸水対策達成率	488‰	491‰	491‰
	浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積(ha)			
2	整備計画5ヵ年以内に重要な幹線のマンホールにおける浮上防止対策率を0.0%(H30)～28.1%(R4)に向上させる。			
	下水道施設（マンホール）における浮上防止対策率	0‰	169‰	281‰
	総合地震対策計画に基づいて対策した施設数（施設） / 対策の必要がある施設数（施設）			
3	整備計画5ヵ年以内に重点計画に位置付けた下水道施設（雨水ポンプ場）の長寿命化率を0%(H30)～100%(R4)に向上させる。			
	下水道施設（雨水ポンプ場）における長寿命化率	0%	100%	100%
	ストックマネジメント計画に基づいて改築更新した施設数(施設) / 改築更新の必要がある施設数（施設）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高松市	直接	高松市	－	－	福岡、東部、西部、屋島西第1、屋島西第2、屋島西第4、宮川第2、香西第1、鬼無、勝賀、勅使第1、鶴尾第1、東山崎、円座第1、	実施設計、雨水管渠 L=4.5 km、日新ポンプ場（新設）、福岡ポンプ場（増設）	高松市	■	■	■	■	■	3,136		－	
		浸水対策 円座第2、円座第3、檀紙、西山崎、東部第3、御坊川、西宝町、香西第3、屋島西第3排水区																		
	A07-002	下水道	一般	高松市	直接	高松市	－	－	東部、西部、牟礼、庵治処理区	マンホール浮上抑制荷重、消散弁	高松市	■	■	■	■	■	28		策定済	
		下水道総合地震対策事業																		
	A07-003	下水道	一般	高松市	直接	高松市	－	－	川西川ポンプ場	更新、長寿命化（主ポンプ、電気計装）	高松市	■						52		策定済
		ストックマネジメント支援制度																		
	A07-004	下水道	一般	高松市	直接	高松市	－	－	東部、西部、牟礼、庵治処理区	マンホール浮上抑制荷重、消散弁（緊急対策）	高松市			■				10		策定済
		重要インフラの緊急点検結果を踏まえた下水道に関する緊急対策																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-005	下水道	一般	高松市	直接	高松市	－	－	福岡、東部、西部、屋島西第1、屋島西第2、屋島西第4、宮川第2、香西第1、鬼無、勝賀、勅使第1、鶴尾第1、東山崎、（以下備考欄	雨水管渠L=4.5km（緊急対策）	高松市		■	■			295		－
		重要インフラの緊急点検結果を踏まえた下水道に関する緊急対策 円座第2、円座第3、檀紙、西山崎、東部第3、御坊川、西宝町、香西第3、屋島西第3排水区																	
	A07-006	下水道	一般	高松市	直接	高松市	－	－	日新ポンプ場	新設（放流渠）	高松市			■	■	■	1,330	5.7	－
		浸水対策																	
	A07-007	下水道	一般	高松市	直接	高松市	－	－	郷東ポンプ場	更新、長寿命化（沈砂池、電気計装）	高松市					■	210	－	－
		ストックマネジメント支援制度																	
											小計						5,061		
											合計						5,061		

事 後 評 価		
○事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制 香川県公共事業評価実施要領に基づき、香川県公共事業評価委員会において実施	事後評価の実施時期	令和6年10月4日（令和6年度 第4回 香川県公共事業評価委員会）
	公表の方法	
	○事業効果の発現状況	
	定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・浸水対策事業 中心市街地西部地区において、事業の主要部分であるバイパス幹線の整備が完了した。ポンプ場供用まで貯留施設(14,000m3)として暫定供用を予定。 中心市街地東部地区においては、福岡ポンプ場のポンプ設備の増設が完了し、供用を開始した。 ・下水道総合地震対策事業 緊急輸送路等に埋設されたマンホールの浮上防止対策を実施し、流下機能や交通機能の確保ができた。引き続き、継続して事業を実施する。 ・ストックマネジメント支援制度 川西川ポンプ場のポンプ設備の更新が完了、長寿命化率の向上を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）		
○特記事項（今後の方針等）		
・個別補助事業として、引き続き、日新ポンプ場の整備を行い、中心市街地西部地区における排水能力の増強に努める。 また、整備の完了までに一定の期間を要することから、バイパス幹線を貯留施設として暫定供用を行うほか、関係部署と連携を図り、市民への避難情報の発信などのソフト対策と合わせ、浸水被害の軽減に努める。 ・下水道総合地震対策計画に基づき、マンホールの浮上防止対策を実施し、流下機能や交通機能の確保に努める。 ・ストックマネジメント計画に基づき、施設の計画的な改築更新を行う。		

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	都市浸水対策達成率		
	最 終 目標値	491%	中心市街地浸水対策計画に基づき、概ね計画通り進捗した。事業費ベースでの進捗率は低くなっているが、令和2年度以降、国交省の個別補助事業にて実施しており、個別補助に移行した事業費を考慮すると進捗率は100%である。
	最 終 実績値	488%	
2	下水道施設（マンホール）における浮上防止対策率		
	最 終 目標値	281%	下水道総合地震対策計画に基づき、浮上防止対策を実施したが、入札不調により、進捗率が低くなっている。引き続き、下水道の流下機能や交通機能の確保に努める。
	最 終 実績値	195%	
3	下水道施設（雨水ポンプ場）における長寿命化率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	